

事後評価調書

I 事業概要																		
事業名	農業農村整備事業（経営体育成基盤整備事業）																	
地区名	おおだから 大宝地区																	
事業箇所	海部郡飛島村																	
事業のあらまし	<p>本地区は、愛知県西部の飛島村に位置する面積 70ha の平坦な地域である。本地域の農業は主に水稲が栽培され、転作作物として集団転作により小麦が栽培されている。</p> <p>本地区の農地は昭和 45 年度～昭和 47 年度の県営特殊ほ場整備事業により一次整備されており、排水は組立柵渠により整備されているが、水路の一部は断面狭小で排水不良を起こしている。</p> <p>また、近年の農業従事者の減少、高齢化、後継者不足により、さらなる営農労力の節減、担い手への土地利用集積、作業受託が望まれている。</p> <p>こうした状況を改善するため、一部末端排水路を整備することにより、水田の汎用化・高度利用化を図ることと、区画整理（畦畔除去）により、担い手農家のより一層の規模拡大と低コスト営農を図ることを目的に、経営体育成基盤整備事業を平成 18 年度から実施し、平成 25 年度に完了した。</p>																	
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>農地の区画を拡大し、大型機械の導入を促すとともに、排水路を整備することで、地域の水稲作付けを広範囲において行う担い手農家（4 戸）の経営面積（集積率）を、20.9ha（29.9%）から 32.1ha（45.9%）まで高めることを目標とする</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																	
事業費	事業費		内訳															
	4.6 億円		■工事費 4.1 億円、 ■用補費 0.2 億円、 ■その他 0.3 億円															
事業期間	採択年度	平成 17 年度	着工年度	平成 18 年度	完成年度	平成 25 年度												
事業内容	区画整理 A=32.4ha、排水路 L=4.0km、環境整備 1 式																	
II 評価																		
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>大型機械の導入に対応する農地の大区画化及び排水路の改修により、地域の水稲作付けを広範囲において行う担い手農家（4 戸）の経営面積が拡大し、農地利用集積の効果が得られた。</p> <p>主要担い手農家経営等農用地面積</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>採択時</th> <th>目標年度 (計画H25)</th> <th>現在 (H30)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営等農用地 面積(ha)</td> <td>20.9</td> <td>32.1</td> <td>51.9</td> </tr> <tr> <td>集積率(%)</td> <td>29.9</td> <td>45.9</td> <td>74.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>担い手農家への農地利用集積が図られ、経営面積の拡大が計画を上回って進んでおり、事業目標は達成できた。</p>					区分	採択時	目標年度 (計画H25)	現在 (H30)	経営等農用地 面積(ha)	20.9	32.1	51.9	集積率(%)	29.9	45.9	74.1
	区分	採択時	目標年度 (計画H25)	現在 (H30)														
経営等農用地 面積(ha)	20.9	32.1	51.9															
集積率(%)	29.9	45.9	74.1															
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																	

Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	畦畔除去による区画整理は、安価で効果が期待できることから、他の事業にも積極的に採用する。